

AccessRuntime/BDE の入れ直し

Win98 . ME

CASHRADARpro の動作が不安定な場合に、下記の手順で[AccessRuntime]・[BDE]を再インストールする事で現象が回避されることがあります。

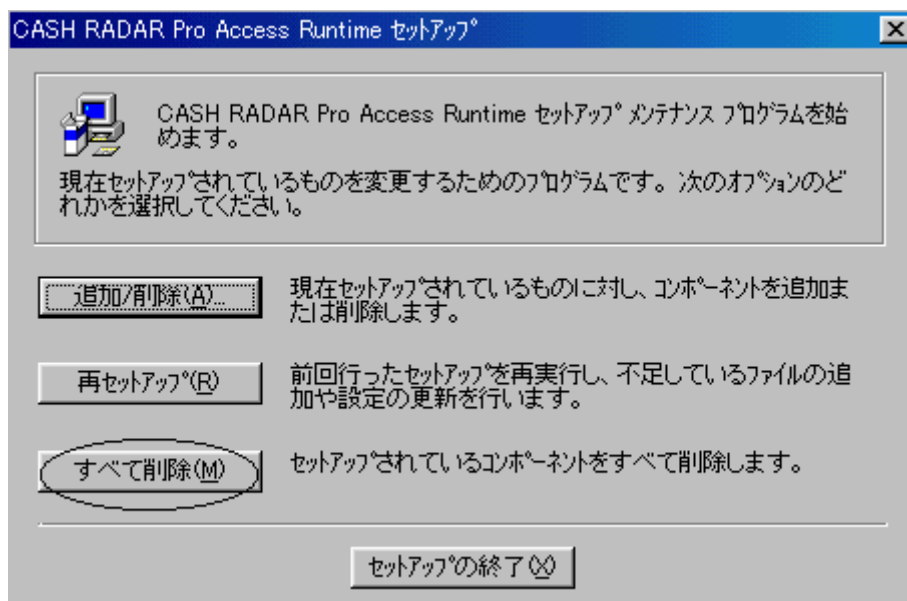
< AccessRuntime 再インストール >

- 1、Windows[マイコンピュータ] [コントロールパネル] [アプリケーションの追加と削除]の順に選択
- 2、CASHRADARpro AccessRuntime を選択して、[追加と削除]



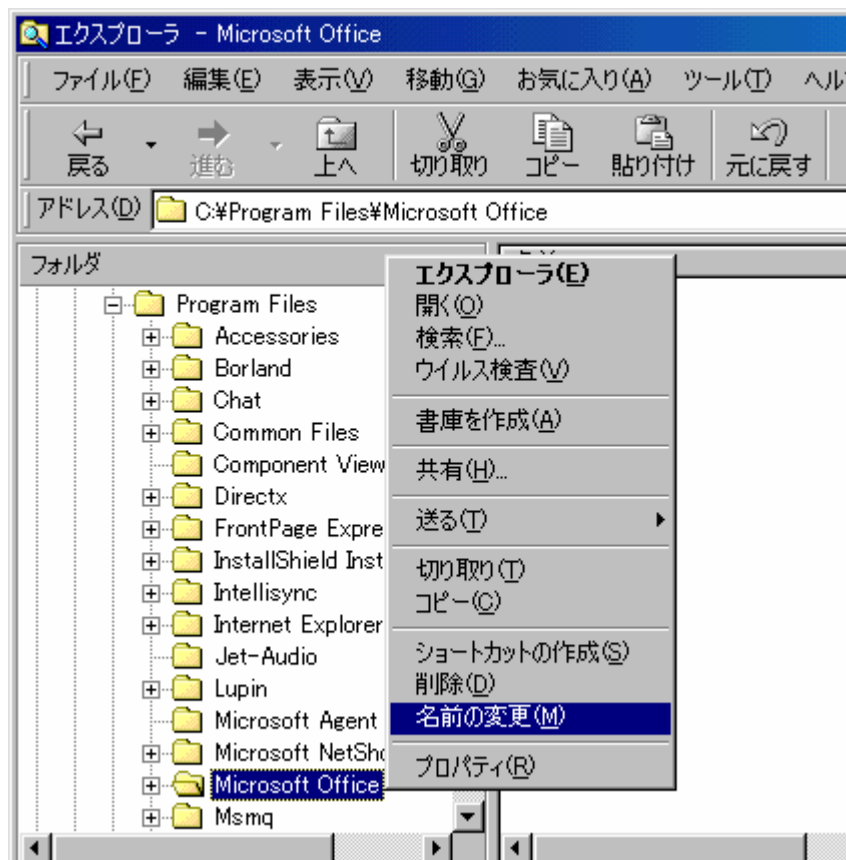
3、[すべて削除]を選択。

アンインストール実行中に『共有ファイルを削除しますか』等のメッセージが表示された場合は[無視]を選択。



4、Windows 再起動後[スタート]右クリック [エクスプローラ]

5、C:\Program Files 内の『Microsoft Office』を右クリックして[名前の変更]



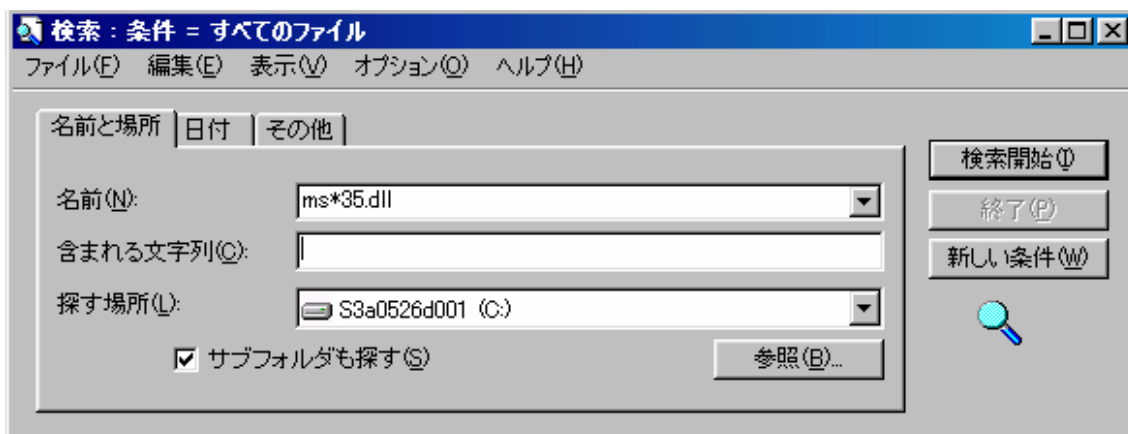
6、『Microsoft Office』の後に『old』と入力し、『Microsoft Officeold』にする。

変更時に表示される警告文に対しては、[はい]を選択

5, 6はマイクロソフトオフィスがインストールされていない場合は不要の手順です。

7、[スタート] [検索] [ファイルとフォルダすべて]を選択

8、ファイル名『ms*35.dll』をCドライブから検索



9、検索されたファイルの内、下記のものを右クリックし[名前の変更]

msexcl35.dll msltus35.dll mspdox35.dll
mstext35.dll msxbse35.dll

10、拡張子「dll」を『old』にそれぞれ変更

11、【CASHRADARpro 企業版】CDROM を挿入

12、自動起動する Setup 画面は終了し、[スタート] [ファイル名を指定して実行]

13、[名前]欄を D:¥AcsRun¥Ya3703.exeにして、[OK]

下線部中の[D:¥]は端末のCD-ROMドライブであるため、[E:¥]等の場合もあります。



14、自動的にSetup画面が流れるので、デスクトップ画面に戻るまで待つ

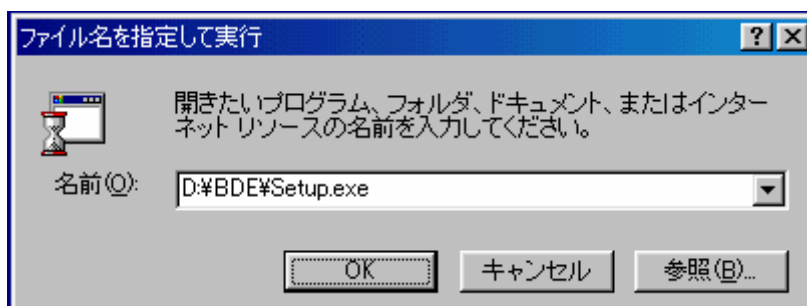
15、デスクトップ画面に戻ったら、Windows再起動

16、手順5, 6で変更した『Microsoft Officeold』を『Microsoft Office』に戻す

< B D E 再インストール >

- 1、【CASHRADARpro 企業版】CDROM を挿入
- 2、自動起動する Setup 画面は終了し、[スタート] [ファイル名を指定して実行]
- 3、[名前]欄を D : ¥ B D E ¥ s e t u p . e x e にして、[OK]

下線部中の[D:¥]は端末の CD - ROM ドライブであるため、[E:¥]等の場合もあります。



- 4、インストール完了後に再起動

以上